

令和 2 年度 第 1 回 山元町総合教育会議

- 中学校再編準備の進捗状況について
 - 1 山元町立中学校再編準備委員会 今後の日程
 - 2 山元町立中学校再編準備委員会 これまでの動きと予定
 - 3 中学校再編スケジュール
 - 4 山元町立中学校再編準備委員会 委員名簿
 - 5 山元町立中学校再編準備委員会 役割分担
 - 6 山元町立山元中学校運動着選定プロポーザル関係
 - 7 山元中スクールバスの運行について

山元町立中学校再編準備委員会 今後の予定 (R2. 5. 25)

☆ 全体会

月 日	内 容
令和2年4月21日 (火) 延期	・ 委嘱状交付(新委員へ) →送付済み ・ これまでの経過と今後の予定の確認 →資料送付済み
令和3年3月予定	・ これまでの活動の確認

☆ 代表者会

- 校名は「山元町立山元中学校」に決定
- 校名制定後の代表者会

月 日	内 容
令和2年3月26日 (木) 延期	<第7回代表者会(資料送付済み)> ・ 各検討部会からの報告
6月以降随時開催	・ 各検討部会からの報告

☆ 校章・制服制定検討部会

- 校章は「岩手県一関市 伊藤 勝則 様」のデザインを採用
- 制服は「宮城トンボ株式会社」のデザインを採用
- 制服制定までの日程、計画

月 日	内 容
令和2年3月10日 (火) 延期	<第7回校章・制服制定検討部会(資料送付済み)> ・ メーカーとの素材、デザイン等の細部・総合検討
4月16日(木) 延期	<第7回校章・制服制定検討部会> ・ メーカーとの素材、デザイン等の細部・総合検討
7月下旬まで	・ メーカーとの契約 ・ 販売指定店の選考、販売・受注に関する検討

- 運動着等制定までの日程、計画

月 日	内 容
令和2年3月10日 (火) 延期	<第7回校章・制服制定検討部会(資料送付済み)> ・ 運動着選定プロポーザル実施要項の確認
4月16日(木) 延期	<第7回校章・制服制定検討部会> ・ 運動着選定プロポーザル実施要項の確認
4月23～30日	委員長、副委員長、検討部会長等へアンケート調査 ・ 運動着選定プロポーザル実施要項の確認
5月13日(水)	・ 業者へプロポーザル参加案内送付 (締切: 5月19日(火) 16時30分必着)
6月16日(火)	<運動着制定プロポーザル> ・ プレゼンテーションの実施、見本の絞り込み

7月上旬	・各小・中学校で展示、アンケート調査 (1学期末の学習参観日を予定)
7月中旬	<運動着制定プロポーザル> ・運動着候補モデルの検討・選定
8月26日(水)	<町教育委員会定例会> ・運動着モデル決定
9月上旬	<第 回校章・制服制定検討部会> ・メーカーとの素材、デザイン等の細部・総合検討
9月下旬まで	・メーカーとの契約 ・販売指定店の選考、販売・受注に関する検討

※ 通学カバン、上靴、ヘルメットについても話し合いを進め、9月下旬までに選定し、契約を行う。

☆ 校歌制定・スクールバス導入検討部会

○ 校歌制定までの日程、計画

月 日	内 容
令和2年 3月6, 7日中止	<叶ありさ氏来町> ・山下中の卒業式総練習、坂元中の卒業式の見学
3月17日(火) 延期	<第7回校歌制定・スクールバス導入検討部会> ・作詞・作曲の進捗状況
4月～	校歌制定・スクールバス導入検討部会で検討を続ける ・作詞・作曲者への資料の提示、町内案内等
7月中旬	校歌制定・スクールバス導入検討部会で校歌(案)選定 (楽譜、ピアノ譜、吹奏楽譜等)
8月上旬	代表者会で校歌(案)検討、決定
8月26日(水)	<町教育委員会定例会> ・校歌決定
2学期から	・坂元、山下中学校の1, 2年生を対象に叶ありさ氏やサーカスのメンバーを招いての歌唱指導を開催

○ スクールバス導入までの日程、計画

月 日	内 容
令和2年3月17日 (火) 延期	<第7回校歌制定・スクールバス導入検討部会> ・運行地区の検討、運行の具体の検討
7月上旬	・代表者会でスクールバス導入・運行方法(案)検討、決定 ・バス会社との契約準備
7月27日(月)	<町教育委員会定例会> ・スクールバス導入・運行方法決定
11月～	・運用についての周知(児童生徒、保護者) ・試乗等

☆ 教育課程編成検討部会

月 日	内 容
令和2年4月～ 令和3年2月	・教育課程の編成・計画 ・教科年間指導計画作成 ・山元中の教育計画作成 等

☆ 規則・規約検討部会

月 日	内 容
P T A 関係	・各校の情報交換について ・新役員によるP T A関係の規約の確認・検討について
事務関係	・学校徴収金について ・備品について
同窓会関係	・各校の情報交換について ・同窓会規約の検討について
学校、P T A、同窓会	・閉校式典、閉校記念誌の検討 (記念誌：令和3年1月中旬校了、閉校式で配付)

☆ その他

月 日	内 容
	・山元中だよりの発行
令和3年2月20日 (土) 予定	・坂元中、山下中閉校式 閉校式典 (午前と午後に分けて執り行う予定)
令和3年4月3日 (土) 予定	・山元中開校式

- ※ 校地内のサイン交換等の工事については、主なものは学年末休業中に完了させるよう、業者と確認する。修繕等は随時行う。
- ※ 山元中で使用するために新しく購入する備品や消耗品については、随時発注し、令和2年度内に準備する。(校旗、部活動ユニフォーム等)
- ※ 新型コロナウイルス感染症対策の関係で、予定している会議がもてないなど、予定の変更が想定されるが、令和3年4月の開校に向けて準備委員会や坂元中、山下中等と相談をしながら準備を進めていく。

山元町立中学校再編準備委員会 これまでの動きと予定

☆ 委員会発足 ☆

平成30年12月に策定しました「山元町小・中学校再編方針」に基づき、平成31年4月25日に山元町立中学校再編準備委員会を立ち上げました。各小・中学校のPTAや学校評議員、中学校の同窓会、地域住民の代表の方々、学識経験者、学校関係者、山元町役場の町長部局など37人、そして事務局として町教育委員会教育総務課です。委員長は学識経験者の成毛毅氏、副委員長は山下第二小学校評議員の嶋田博美氏です。現在、委員の代表で組織する代表者会や4部門に分かれて検討を進める検討部会で話し合いを進めています。



☆ 校名 ☆

令和元年7月1日から1ヶ月間、町民の皆さんから募集を行いました。応募総数は96件でした。代表者会で検討し、8月19日に教育委員会の臨時会を開催し、校名は『山元町立山元中学校』となりました。その後、9月18日の町議会定例会で「山元町立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例」が承認されました。現在の山下中学校の校舎・校地を使用して開校します。

校名選定の主な理由は次の通りです。

- (1) 町に一つの中学校となること。
 - (2) 聞き慣れた響きであること。
 - (3) 山下村と坂元村が合併してできた名前という歴史があること。
 - (4) どの年代にもなじみがあり、違和感がないこと。
 - (5) 子どもたちに地元への愛着を持ってほしいということ。
 - (6) 小学生にもなじみやすく、自分が将来入る学校として身近に感じてわかりやすいこと。
- 素晴らしい学校が開校できるよう、準備を進めていきます。

ふれっふれっ。



☆ 校章 ☆

令和元年10月1日から11月20日まで校章デザインの募集を行いました。町内の小・中学生52名から55点、一般の方22名(町内9名、町外13名)から30点の応募がありました。準備委員会で検討を重ね、令和2年1月24日の教育委員会定例会で決定しました。

◎ 一般の部

☆ 最優秀賞(校章採用デザイン)

岩手県一関市 伊藤 勝則 様

- ・ デザインの説明(理由やイメージなど)

黒松は、風雨に負けず、成長する“力強さ”の象徴です。つばめを、学舎に集う生徒達に見立てました。

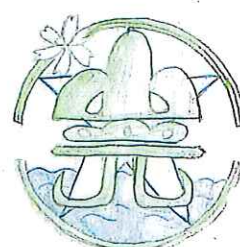
☆ 優秀賞



群馬県高崎市
井口 やすひさ 様



山下中学校 3年
森 こはる 様



山下小学校 6年
齋藤 つぼみ 様

☆ 校歌 ☆

委員会での話し合いの結果、震災後山元町の支援に何度も足を運んでいただいている4人組のコーラスグループ「サーカス」の叶ありさ氏に作詞・作曲をお願いし、快くお引き受けいただきました。編曲には、小学校の教科書に合唱曲を提供されている小林真人氏をお願いします。



また、町内の小・中学生とのワークショップを令和元年11月7、8日に開催しました。明るく素直な山元町の子どもたちと触れ合い、そして、現在の町の様子を見ていただくなど、本町のことや子どもたちのことをたくさん知っていただき、曲作りに生かしていただきたいと思います。令和2年7月に完成し、2学期から生徒たちの練習を始め、令和3年の4月に行う開校式で披露する予定です。

☆ 制服 ☆

令和元年7月に町内の中学生や小学5年生から中学3年生の保護者の皆さんに制服についてのアンケートを実施しました。集計し、委員会で検討を進めました。

- ・ 新制服のイメージは、「清潔さ」「明るさ」「さわやかさ」「カッコよさ・かわいらしさ」
- ・ 新制服に取り入れてほしいポイントは、「機能性」「耐久性」「イージーケア」「経済性」
- ・ 新制服の形は男女とも「ブレザー」で、冬服の上着の色は「紺系」
- ・ 女子のスラックスについては、必要・着用するが30%を超えていることから準備をし、購入・着用するかどうかは保護者・生徒の判断に任せます。

従来通り、スカートのみでもかまいません。

その後、制服選定のプロポーザルを行い、11月5日に業者3社によるプレゼンテーションで3つのデザインにしぼり、各小中学校で2学期の学習参観日に見本の展示を行い、アンケート調査（児童・生徒、保護者対象）を行いました。その結果を参考に準備委員会で検討し、令和2年1月24日の教育委員会定例会でBの宮城トンボ株式会社に決定しました。

令和3年4月の入学生から着用します。

☆ アンケート結果

- 小・中学生・・・A：39% B：42% C：19%
- 保護者・・・A：38% B：47% C：15%

現在、運動着についての検討が始まりました。また、通学カバンやうわぐつ、通学用ヘルメットについても話し合いを進めていきます。



☆ スクールバス ☆

運行地区は坂元中学校区とし、運行コースは次の①、②を考えています。

- ① 東コース：中浜→上平→町→山元中
- ② 西コース：町→下郷→中山→久保間→真庭→山元中

各行政区ごとにバス停を1つ設ける予定です。

また、一日の運行回数については、朝1便、放課後は帰りの会后と部活終了後の2便で調整したいと考えています。地域の道路状況を確認しながら、よりよい運行を考えたいと思います。

今後、バス会社との協議を開始します。運行方法については、運転業務や車両関係等すべてを委託する予定です。11～12月に保護者への運用の周知を行う予定です。開校が近づきましたら、利用する児童・生徒の試乗も考えています。



☆ 教育課程 ☆

坂元中、山下中の先生方の代表が集まり、検討を進めています。3年生の修学旅行、2年生の職場体験、1年生の野外活動や文化祭などの大きな行事の時期や内容について話し合っています。初年度の修学旅行については、9月に東京方面で実施する予定です。2年目からは、5月に行く予定です。



両校の交流活動については、運動部の合同チームでの活動や合同練習に取り組んでいます。令和2年3月19日（木）には坂元中と山下中の1年生が集まり、交流会を山下中で行う予定でしたが、中止になりました。今年度は、両校一緒に芸術鑑賞会等を行う予定です。

また、山元中の学校教育目標（案）を示しました。

1 学校教育目標（案）

『郷土を愛し 未来に向かって 自ら学び 心豊かで たくましい生徒の育成』

2 校訓（案）

『 自立 至誠 健康 』

3 目指す生徒像（案）

- 自立・・・夢や志をもって 自ら学ぶ生徒
- 至誠・・・自他を思いやり 心豊かな生徒
- 健康・・・心身ともに健康で たくましい生徒

今後は、各教科の年間指導計画や、部活動のあり方など話し合いを進めていきます。

☆ 規則・規約 ☆

【PTA】

坂元中、山下中のPTAの代表が集まり、検討を進めています。役員の数や役割など、山元中PTAの会則（案）をまとめています。

【同窓会】

坂元中、山下中の同窓会の代表が集まり、検討を進めています。現在活動中の坂元中、山下中の同窓会は山元中開校後、一緒になり山元中学校の同窓会する方向です。

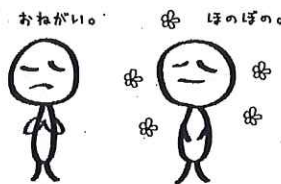
【閉校関係】

これから、学校・PTA・同窓会が中心となって両校の閉校式典の企画・運営、閉校記念誌の編集を進めていきます。閉校式・閉校式典については、令和3年2月20日（土）に午前と午後に分けて執り行う予定です。

※ 閉校式は、町が主体となって行います。

※ 開校式は、令和3年4月3日（土）を予定しております。

☆ 開校まで1年を切りました。山元町の子供たちのため、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



せんこくん



ホッキーくん

中学校再編スケジュール

中再編3

山元町教育委員会

		2018 3 学期	2019 1 学期	2019 2 学期	2019 3 学期	2020 1 学期	2020 2 学期	2020 3 学期	2021 1 学期	
		再編準備開始			(新入試)			閉校式(典) R3.2.20	閉校式(典) R3.4.3	
閉校関係										
学校沿革等まとめ [記念誌]	* 学校+事務局								閉校式で配布	
教材・備品等整理・処分	* 学校+事務局								搬出入あり	
閉校式(典)準備	* 学校+事務局								閉校式	
開校関係										
学校再編準備委員会 (全体会・代表者会・検討部会)	* 設置準備									
校名制定	* 代表者会				山元町立山元中学校に決定					
校章・校旗制定	* (1) 検討部会				校名決定⇒校章決定 (2020年度校旗発注)					
制服等制定	* (2) 検討部会				モデル決定、業者との連絡調整中。					
校服制定					叶ありさ氏依頼 完成後練習					
スクールバス導入・運行検討					予算・運行経路・運用体制(町及び学校)等の検討					
教育目標・重点事項等制定										
教育課程編成(教育計画作成)										
各教科年間指導計画	* (3) 検討部会				2021新指導要領完全実施に向けた教育課程の編成・計画作成					
設置部活動					2021新指導要領完全実施に向けた各教科年間指導計画作成					
学校間交流活動					生徒アンケート及び職員数等を踏まえた設置教検討					
学校関係規則・規約等の整備					学年行事(修学旅行等)・授業・部活動等を通じた交流活動の企画・実施					
生徒会関係(組織・規約等)	* (4) 検討部会									
P T A 関係(組織・会則等)										
同窓会関係(組織・規約等)										
校地・校舎・施設設備の整備	* 事務局+学校								集金方法等統一化も検討 新旧同窓会の在り方検討	
学校設置条例改正	* 事務局								学校環境整備	
引越し準備・作業	* 事務局+学校									
閉校式(典)準備	* 学校+事務局				長期休業をうまく活用					
					大方の準備は2学期末までに					
※予算関係は必要に応じて(事務局+学校・準備委員会) ※跡地利用検討(町長部局+教委事務局)は別途										

閉校式

山元町立中学校再編準備委員会 委員名簿

	所 属 等	氏 名	役 割	新
1	坂元中学校 校長	仙台 晶子	部会長(4)	○
2	山下中学校 校長	小野 祐介	部会長(3)	
3	坂元小学校 校長	山根 斉	副部会長(2)	
4	山下小学校 校長	安藤 雄一	部会長(1)	
5	山下第一小学校 校長	佐山 富城	部会長(2)	
6	山下第二小学校 校長	横山 高行	副部会長(1)	
7	坂元中学校 教頭	山上 武久		
8	山下中学校 教頭	板橋 克典		
9	坂元中学校 P T A 会長	岩佐 奈々		
10	坂元中学校 P T A 顧問	門間 浩泰		
11	山下中学校 P T A 会長	川村 由紀子		
12	山下中学校 P T A 顧問	建村 勇樹		
13	坂元中学校 学校評議員	遊佐 宗之		
14	山下中学校 学校評議員	鈴木 隆		
15	坂元中学校 同窓会	佐藤 孝行		
16	坂元中学校 同窓会	島田 さゆり		
17	山下中学校 同窓会 監事	渡邊 信夫		
18	山下中学校 同窓会 監事	土生 重信		
19	坂元小学校 P T A 会長	藤川 香奈江		○
20	坂元小学校 P T A 副会長	岩佐 貴子		
21	山下小学校 P T A 会長	小野 佳保里		
22	山下小学校 P T A 副会長	安住 徹		
23	山下第一小学校 P T A 会長	小泉 大輔		
24	山下第一小学校 P T A 副会長	高橋 浩二		
25	山下第二小学校 P T A 会長	齋藤 晃		
26	山下第二小学校 P T A 副会長	佐藤 未紗		○
27	坂元小学校 学校評議員	選考中		○
28	山下小学校 学校評議員	樋口 太一		
29	山下第一小学校 学校評議員	高橋 章子		
30	山下第二小学校 学校評議員	嶋田 博美	副委員長	
31	地域住民(久保間副区長:坂元)	堀川 幸喜		
32	地域住民(八手庭区長:山下)	清野 忠彦		
33	学識経験者	成毛 毅	委員長	
34	学識経験者	千石 裕子		
35	町長部局(総務課長)	佐藤 兵吉		○
36	町長部局(企画財政課長)	齋藤 淳		○
37	町長部局(町民生活課長)	武田 賢一		○

38	山元町教育委員会 教育長	菊池 卓郎		
39	山元町教育委員会 教育総務課長	大和田 紀子		
40	山元町教育委員会 教育総務課 参事兼学校教育専門監 (指導主事)	武田 義弘		
41	山元町教育委員会 教育総務課 総務班長	大石 知也	検討部会1,4	
42	山元町教育委員会 教育総務課 副参事	三浦 雅彦	検討部会1,3	
43	山元町教育委員会 教育総務課 技術副参事	高橋 政雄		○
44	山元町教育委員会 教育総務課 総務班 主査	武田 智浩	検討部会2,4	
45	山元町教育委員会 教育総務課 総務班 主事	作間 真知子	検討部会2,3	
46	山元町教育委員会 教育総務課 総務班 主事	富澤 宙也		○

<山元町立中学校再編準備委員会 委員会、代表者会、各検討部会>

○ 山元町立中学校再編準備委員会

委員長 [成毛 毅 (学識経験者)]

副委員長 [嶋田 博美 (山二小 学校評議員)]

○ 山元町立中学校再編準備委員会 代表者会

会長 [成毛 毅 (学識経験者)]

副会長 [嶋田 博美 (山二小 学校評議員)]

○ 山元町立中学校再編準備委員会 検討部会

(1) 校章・制服制定検討部会

部会長 [安藤 雄一 (山下小 校長)]

副部会長 [横山 高行 (山二小 校長)]

(2) 校歌制定・スクールバス導入検討部会

部会長 [佐山 富城 (山一小 校長)]

副部会長 [山根 斉 (坂元小 校長)]

(3) 教育課程編成検討部会

部会長 [小野 祐介 (山下中 校長)]

副部会長 [笠原 勉 (山下中 教務主任)]

(4) 規則・規約検討部会

部会長 [仙台 晶子 (坂元中 校長)]

副部会長 [岩佐 宣敏 (山下中 主幹教諭)]

山元町立山元中学校運動着選定プロポーザル実施要項

1 基本方針

山元町立坂元、山下中学校を再編し、令和3年4月に開校を予定している山元町立山元中学校にふさわしい運動着を選定する。

2 山元町立山元中学校の概要

(1) 校名選定の理由

- ・ 町に一つの中学校となること
- ・ 聞き慣れた響きで、どの年代にもなじみがあり、違和感がないこと
- ・ 山下村と坂元村が合併してできた名前という歴史があること
- ・ 子どもたちに地元への愛着を持ってほしいということ
- ・ 小学生にもなじみやすく、自分が将来入る学校として身近に感じてわかりやすいこと

(2) 校章デザインの選定ポイントと作者によるデザインの説明（別紙資料参照）

・ 選定ポイント

- ① 山元町に一つの中学校として、山元町がイメージされること
- ② 新しい中学校にふさわしいもの
- ③ 町民から愛され親しまれる学校にふさわしいもの

・ 作者によるデザインの説明（理由やイメージなど）

黒松は、風雨に負けず、成長する“力強さ”の象徴です。つばめを、学舎に集う生徒達に見立てました。

(3) 目指す学校像、生徒像

・ 学校教育目標（案）

『郷土を愛し 未来に向かって 自ら学び 心豊かで たくましい生徒の育成』

・ 校訓（案）

『 自立 至誠 健康 』

・ 目指す生徒像（案）

- 自立・・・夢や志をもって 自ら学ぶ生徒
- 至誠・・・自他を思いやり 心豊かな生徒
- 健康・・・心身ともに健康で たくましい生徒

3 運動着選定に関する方針、コンセプト等

(1) 山元町立山元中学校にふさわしいイメージの運動着

- ①清潔さ ②明るさ ③さわやかさ ④カッコよさ・かわいらしさ

(2) 取り入れてほしいポイント

- ①機能性 ②耐久性 ③イージーケア ④経済性

(3) 色については現在の坂元中、山下中を参考（別紙資料参照）

- ・ 坂元中：長袖、ズボン…青 Tシャツ…白 ハーフパンツ…青
- ・ 山下中：長袖…白/EG ズボン…EG Tシャツ…白 ハーフパンツ…EG
(EG ; エメラルドグリーン)
- ・ 互理郡内の中学校の運動着を考慮すること

(4) 価格については現在の坂元中、山下中の価格を参考

- 坂元中（長袖：首V字 ファスナーなし） 合計：12,931円
 - ・ 長袖…4,212円、ズボン…4,212円、Tシャツ…1,851円
 - ハーフパンツ…2,656円
- 山下中（長袖：首V字 ファスナーあり） 合計：12,260円
 - ・ 長袖…4,000円、ズボン…4,000円、Tシャツ…2,000円
 - ハーフパンツ…2,260円

- (5) 既製品を可とする。
- (6) 選定されたら、10年間意匠変更せずに商品を提供する。
- (7) 校名や校章のプリント、個人氏名の刺繍等については、入れるか入れないかも含めて業者からの提案とする。
- (8) 形状については、業者からの提案とする。

4 募集品目

- (1) 運動着（男女兼用、長袖・ズボン・Tシャツ・ハーフパンツ）
（※ Tシャツについては制定するが、市販のワンポイントのTシャツを可とする。）

5 プロポーザル参加資格

- (1) 学校運動着の企画・製造を業としているもの
- (2) 宮城県内の中学校の運動着製作の実績があるもの
- (3) 山元町内に所在する販売業者との町内中学校の制服・運動着の取引があり、町内業者による運動着の販売に支障がないもの

6 プロポーザル参加申込み

プロポーザルに参加を希望する者は、以下のとおり参加申込書を提出すること

- (1) 参加申込書
「山元町立山元中学校運動着選定プロポーザル参加申込書」（別紙様式1～4）
- (2) 提出期限
令和2年5月19日（火）午後4時30分必着
- (3) 提出方法
持参又は郵送
- (4) 提出先及び問い合わせ先（事務局）
山元町教育委員会 教育総務課（担当：武田）
〒989-2292 亘理郡山元町浅生原字作田山32
TEL：0223-37-5115 FAX：0223-37-5119
E-mail：kyouiku.s@town.miyagi-yamamoto.lg.jp
- (5) その他
様式のデータ（Word形式）が必要な場合は、事務局まで連絡すること

7 プロポーザルの実施

- (1) 日時
令和2年6月16日（火） 18：00～
- (2) 場所
山元町防災拠点・山下地域交流センター 会議室5（参加者控室 会議室6）
- (3) 持参品
 - ① 運動着試作品
試作品は、各社最も推薦するもの男女1デザインを腕なしボディに着用させ提出すること
 - ② 提案書資料（様式任意）30部
○ 以下の内容については必ず記載すること
 - ・ 会社紹介
 - ・ 提案製品の特色（3 運動着選定に関する方針、コンセプト等を含む）
 - ・ アフターサービスについて
 - ・ 運動着試作品の写真（正面、背面からの撮影）
 - ・ 卸売価格及び予定小売価格

(4) プレゼンテーション

- ① 参加業者1社につき10分以内、説明後の質疑応答を5分以内とする。
- ② 参加業者の参加人数は3名以内とする。
- ③ タイムスケジュールについては、参加申し込み締め切り後連絡する。
- ④ 質疑応答の場面では、質問に対する返答のみにすること。

8 選考方法

- (1) 運動着試作品、提案書資料及びプレゼンテーションの内容を総合的に判断し、中学校再編準備委員会において採用候補を3デザインに絞る。その後、町内小・中学校で見本を展示してアンケートをとり、その結果を参考にして委員会で検討し決定する。
(※ アンケートの対象は全学年の保護者、小学4年生以上の児童・生徒とする。)
- (2) 採用候補男女3デザインの選考結果については、すべての参加業者に対し、令和2年6月18日(木)までに書面にて通知する。
- (3) 最終選考の結果については、採用候補男女3デザインを提出している参加業者に対し、令和2年8月27日(木)以降に書面にて通知する。

9 その他

- (1) 当該プロポーザル参加に要する一切の諸費用は、全て参加業者の負担とする。
- (2) 決定した運動着に係るデザイン等の意匠権は、学校に帰属する。
- (3) 候補を選考するにあたり、町内小・中学校で見本を展示しアンケートをとる。

日 程 (令和2年度予定)

7月 1日(水): 山下小、山下一小 3日(金): 坂元小、山下二小
4日(土): 山下中 8日(水): 坂元中

※ 各小中学校の学習参観日に合わせて行う。

※ 見本の搬入・搬出については、業者が行う。日時については、各学校と調整後連絡する。

※ 7月1日、3日は同日、同時刻での開催となるので、見本の準備について確認する。

- (4) 質問等の問い合わせは担当(山元町教育委員会 教育総務課 武田)を窓口とし、FAXかメールにて質問を受け付ける。また公平を期すために質問と回答は参加業者すべてに連絡する。
- (5) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のための日程等の変更があった場合は速やかに参加業者へ連絡する。

○ 山元町立山元中学校 校章デザイン (現在細部修正中)



- ・ デザインの説明 (理由やイメージなど)
黒松は、風雨に負けず、成長する“力強さ”の象徴です。つばめを、学舎に集う生徒達に見立てました。

○ 山元町立坂元中学校 (バックプリント等なし)

運動着(長袖・長ズボン)正面



運動着(半袖・ハーフパンツ)正面



※ Tシャツは市販のものでワンポイント可

○ 山元町立山下中学校

運動着(長袖・長ズボン) 正面



運動着(長袖・長ズボン) 背面



運動着(半袖・ハーフパンツ) 正面



運動着(半袖・ハーフパンツ) 背面



山元町立山元中学校運動着選定プレゼンテーション実施要項

- 1 日 時 令和2年6月16日(火) 18:00~
- 2 場 所 山元町防災拠点・山下地域交流センター3階 会議室5
(参加者控室:3階 会議室6、7)
- 3 参加者 再編準備委員会委員長、再編準備委員会副委員長
山元町教育委員会教育長、検討部会1メンバー
坂元中学校:校長、教頭、生徒指導主事、保健体育科教員
山下中学校:校長、教頭、生徒指導主事、保健体育科教員
事務局
- 4 参加業者 宮城トンボ株式会社
宮城菅公学生服株式会社
株式会社クレマーージャパン
株式会社明石スクールユニフォームカンパニー
- 5 説明時間 1社につき10分(説明後質疑応答5分)
- 6 日 程 18:00~18:10 開会 委員への説明
18:15~19:45 プレゼンテーション
① 宮城トンボ株式会社 18:15~18:30
② 宮城菅公学生服株式会社 18:40~18:55
③ 株式会社クレマーージャパン 19:05~19:20
④ 株式会社明石SUC 19:30~19:45
19:45~19:55 休憩
19:55~20:30 委員による検討
閉会
- 7 その他
 - ・ 「山元町立山元中学校運動着選定プロポーザル実施要項」に基づき実施する。
 - ・ プレゼンテーションの順番については、参加申込書到着順とする。
 - ・ 17:45から参加者控室においてプレゼンテーションについて業者との簡単な打ち合わせを行う。
 - ・ 質問等の問い合わせは担当を窓口とし、FAXかメールにて質問を受け付ける。また公平を期すために質問と回答は参加業者すべてに連絡する。
(令和2年6月9日12:00までの受け付けとする。)

※ 新型コロナウイルス感染症対策として、参加時にはマスクの着用、手洗いの励行等の協力をお願いする。

○ 山元中運動着選定プロポーザル 参加業者一覧

- ① 宮城トンボ株式会社 (山下中：制服 山元中：制服)
〒984-0015 仙台市若林区卸町1丁目4番地12
TEL：022-284-7651
FAX：022-239-1902
担当：大和 武晴
- ② 宮城管公学生服株式会社 (坂元中：長袖、ズボン、ハーフパンツ、制服)
〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目7番地の14
TEL：022-232-5226
FAX：022-232-5227
担当：村上 嘉規
- ③ 株式会社クレーマージャパン (山下中：長袖、ズボン、ハーフパンツ)
〒981-3112 仙台市泉区八乙女1-3-7
TEL：022-771-7761
FAX：022-771-7762
担当：高須賀 康志
- ④ 株式会社明石スクールユニフォームカンパニー
(坂元中・山下中：Tシャツ)
〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町2丁目3-3 (仙台営業所)
TEL：022-231-6721
FAX：022-231-6726
担当：蓮岡 輝也、米澤 宏樹

山元中スクールバスの運行について

1 スクールバス運行地区・・・現坂元中学区（再編準備委員会で協議）

2 利用生徒人数（予想）

	R 3. 4	R 4. 4	R 5. 4	R 6. 4	R 7. 4
①東コース	17	20	18	18	18
②西コース	36	24	20	22	24
計	53	44	38	40	42

※ R 3. 4の町区は西に1, 2年7名、東に3年8名乗車

3 運行コース・・・各行政区に1か所のバス停設置（再編準備委員会で協議）

① 東コース・・・マイクロバス（21人乗り）

中浜区集会所→上平老人憩の家→ふるさとおもだか館→山元中

② 西コース・・・中型バス（40人乗り）

ふるさとおもだか館→坂元小学校→中山区民会館→久保間生活センター
→真庭区民会館→体育文化センター→山元中

4 運行形態（案）

① 年間運行日数については、290日

（通常授業日 210日、土日、祝日及び長期休業日 80日）

② 登校1回、下校2回の送迎

③ スクールバス運行形態別経費

単位：千円

運営形態	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
全部委託	単年	31,320	31,320	31,320	31,320	31,320	31,320	31,320	31,320	31,320
	累計	31,320	62,640	93,960	125,280	156,600	187,920	219,240	250,560	281,880
一部委託	単年	58,145 バス購入	14,790	14,790	14,790	14,790	14,790	14,790	58,145 バス購入	14,790
	累計	58,145	72,935	87,725	102,515	117,305	132,095	146,885	205,030	219,820

※ バスの法定対応年数は5年だが7年間使用することとし算定。

※ 全部委託には、人件費、燃料代、車両管理費、任意保険代を含む

※ 一部委託（運転手派遣）には、人件費等の他に燃料費、車検代、点検料、タイヤ代、保険料、修繕料等の維持管理経費がかかる。

④ 運行形態別メリット、デメリットの比較

	メリット	デメリット
全部委託	<ul style="list-style-type: none"> 一括して委託できるため、職員の対応が少ない。 生徒数の変動に対応したバスの形態で運行することが可能。 (1年目は中型、マイクロだが、2年目からはマイクロ2台も可能) 車庫の確保が不要。 故障や点検等の場合、代車も業者対応となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 長期的に考えると経費が割高である。
一部委託	<ul style="list-style-type: none"> 車両購入の補助金が利用可能。 (へき地児童生徒援助費等補助金 補助率1/2) 初期費用が大きくなるが、長期的に考えると割安である。 	<ul style="list-style-type: none"> 車両が町所有となるため、維持管理等を職員が対応することとなる。 故障や点検等に備え、1台余分に車両を購入する必要がある。 バスの形態が固定され、生徒数の変動に対応不可。 車庫の確保が必要。 バス会社によっては運転手のみ委託となると、確保が難しい場合がある。